

だい かい ばらき しょうが いしゃ べつ かい しょう し えん きょう ぎ かい いけん しゅう やく およ かい どう しょ
 第9回茨木市障害者差別解消支援協議会 意見集約及び回答書

【1】議題1 第5次長期計画・障害福祉計画(第7期)・障害児福祉計画(第3期)に係るアンケートの実施について

アンケートの調査項目等に関して、ご意見誠にありがとうございました。委員の皆さまからいただきましたご意見を踏まえ、質問項目の内容修正等について、検討してまいります。
 なお、いただきましたご意見のうち、現時点で回答が可能なものについては下記の通り回答いたします。

	発言委員	追加・削除を提案する項目	理由について	回答
1	かいちょう 会長	<p>追加項目</p> <p>性別 年齢等についても答える項目が必要に思う</p> <p>「差別解消法を知っていますか」という質問</p>	<p>理由について</p> <p>年齢などで回答に違いが出ることもあり、分析と今後の啓発などにおいて考慮する視点に繋げていくため。</p> <p>市としての取組の資料や到達度のひとつとして、市民はどうなのか市の調査として必要ではないか。</p>	<p>回答</p> <p>今回の会議資料では、「障害者に対する市民の理解」の質問項目について、抜粋してお示ししております。実際のアンケート調査では、冒頭で性別・年齢の設問を設ける予定をしております。</p>
2	いじん 委員	<p>追加項目</p> <p>「成年後見制度について知っていますか。」という質問で、知っているかどうか聞くだけでなく、名前だけしか知らない人に相談窓口を案内するなど、質問の趣旨や追加質問が明らかである方がよい。</p>		
3	いじん 委員	<p>追加項目</p> <p>「差別や偏見・疎外感を感じるのはどんなときですか。」という質問の選択肢に「医療機関での対応・態度」</p> <p>自分では気づかないが、他人から「今、イヤな思いした(させられた)んじゃないの?大丈夫?」と聞かれることがある。</p>	<p>理由について</p> <p>そのようなケースがあれば医師への周知が必要だから。(医療機関を受診される人は多いと思うので。)</p> <p>御本人が差別されたこと自体を自覚していないケースがあるかもしれないので。</p>	

4	委員	追加項目	利用しにくい各種サービスや制度があるかどうかという質問	制度の見直し、改善のため	実際のアンケート調査では、「障害福祉サービスの利用状況」について、質問項目を設ける予定としており、その中で「各サービスの利用状況」と「利用していない場合の理由」について、お聞きする予定としております。
5	委員	追加項目	「あなたは、これまで次のような行為を受けた経験はありますか。」という質問の選択肢を「その他いやな思いをさせられたこと。」から「障害を理由にその他いやな思いをさせられたこと。」に修正。	「障害を理由に」の文言追加が必要と考えるため。	
		削除項目	「あなたは、これまで次のような行為を受けた経験はありますか。」という質問の選択肢「障害についてわかってもらえない」	他の項目は具体的な内容に対し、曖昧な尋ね方のため回答者によってはばつきが出ると思うので。	
6	委員	追加項目	「あなたは、これまで次のような行為を受けた経験はありますか」の後に、「差別や偏見を感じた時に、相談されたことがありますか」という質問	差別や偏見がおこったときに当事者の方は、相談されているのか状況の把握を希望いたします。	
			成年後見について	唐突な質問で、もう少し丁寧にしてください。	
7	委員	追加項目	「差別や偏見・疎外感を感じるのはどんなときですか。」という質問の選択肢に「医療機関での応対・態度」	茨木市の条例のパフレットにも医療機関での合理的配慮の促進に触れている為。	
			「あなたは、これまで次のような行為を受けた経験はありますか。」という質問の選択肢に「(自分ではなく)つきそいや側にいる人に説明や質問をされる。」	当事者からよくこの様な意見を聞く為。	
		削除項目	「あなたが差別や偏見・疎外感を感じるのはどんなときですか。」という質問の選択肢「冠婚葬祭の場」	呼んでももらえないとか、存在を隠されるという面での項目であれば、選択肢「家族・親族の応対・態度」でまとめられないか？	

8	委員	追加項目	<p>障害者のICTサポート推進につながる設問 (社会参加の機会が増える・就労機会について等)</p>	<p>前回(第4次)のアンケートにもインターネット環境の質問があったと思いますがそのころとはICT化に関する社会の事情は大きく変化したと考えます。前回と違ってどのようなICT関連の取組をするのか。</p>	<p>実際のアンケート調査では、「情報入手やコミュニケーションの状況」について、質問項目を設ける予定としており、その中でDX※1の推進を図る一環として、障害者のデジタルデバインド※2の把握等に関する質問項目の追加を検討しております。</p> <p>※1 デジタル・トランスフォーメーションの略。データやデジタル技術を活用し、人々の生活をよりよいものに変革すること。</p> <p>※2 デジタル機器の利用ができる人とできない人の情報格差のこと。</p>
9	委員	追加項目	<p>「あなたが暮らしやすくなるために、今後の障害者施策に特に望むことはどのようなことですか。」の質問の選択肢に「障害の病気を大家さんや管理会社に知ってもらった上で、住まわせて欲しい。」</p>	<p>僕が茨木市内4回引越しをして病気をかくして住まいを探したが、病気がバレないか不安な日々を過ごしたから。</p>	
10	委員	追加項目	<p>「あなたは、これまで次のような行為を受けた経験はありますか。」の質問の選択肢に「嘘をつかれる」「罵倒される」「物をこわされる」</p>	<p>自分自身がされたことがあるので質問に加えたほうが良いと思いました。</p>	

アンケートに関するその他ご意見

	発言委員	ご意見	回答
1	委員	<p>本アンケートは「障害者等」が対象とありますが、「市民に、障害者に対する理解・権利擁護についておたずねします。」が、大前提ですので、項目内容も「障害がある方」だけに尋ねているように見受けられる文章ではなく、少し問い方の変更が必要と思います。</p> <p>例えば、問の1つ目は、「あなたが障害者に対する差別や偏見・疎外感を感じるのはどんなときですか。」、問の2つ目は、「あなたは、これまで障害者に対する次のような行為を受けたり見たりした経験はありますか。」への変更が考えられます。</p>	<p>本アンケートは、障害者手帳所持者等、障害のある人を対象に実施する想定をしています。障害のない市民も含む意識調査等については、機会や手法を別途検討します。</p>
2	委員	<p>“その他”の意見を記入する欄()が小さいので、もう少し意見が記入しやすい大きさにしてはどうでしょうか。</p> <p>「障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。」の解答は(○はいくつでも)→特に○つ…と数をしぼる方がよいのではないかと思います。</p> <p>理由:焦点を絞り込むことでよりニーズの把握につながると思うからです。</p>	
3	委員	<p>アンケートを質問に対して、どのように施策に反映されているのか教えてもらえればと思います。</p>	<p>アンケート結果から市内の障害者の置かれた状況を把握し、市としての取るべき方向性を計画に盛り込みます。その計画が示す方向性を具体化するものとして、行政が主導して行うものに関しては、施策への反映を検討していくものです。</p>
4	委員	<p>質問項目の変更、見直しの意見</p> <p>「あなたが暮らしやすくなるために、今後の障害者施策に特に望むことはどのようなことですか。」の選択肢「自立した日常生活や社会生活ができるために力を伸ばせるような支援を充実してほしい」が、抽象的な印象なので、「今後、一人暮らしができるように、生活する力を伸ばせるような支援を充実してほしい」としてみてはどうでしょうか?</p> <p>理由…具体的な場面をイメージしやすくする。+地域生活支援拠点の整備のニーズの把握</p>	

【2】議題2 障害者差別を解消するために受講したい研修内容について

研修内容について、ご意見誠にありがとうございました。委員の皆さまからいただきましたご意見を踏まえ、次年度以降に行う研修内容、講師について検討してまいります。

	発言委員	受講を希望する研修内容
1	委員	差別する人の心理を分析するもの。誰でも差別する側になりうることを理解し、差別のない社会をつくるためには間断のない努力が必要であることを啓発する趣旨の研修。
2	委員	認知症患者さんへのネグレクトが問題となっています。認知症は障害者に該当するのでしょうか。しないのであれば何がちがうのでしょうか？ このあたりを明確に知りたいと思います。
3	委員	「障害者がどのような対応策を必要としているか」について
4	委員	合理的配慮に関する事例研修
5	委員	障害者差別解消法改正についての研修を希望いたします。
6	委員	障害のハンディは、障害者自身にあるのではなく、社会の側にあり社会こそが、障害（障壁）をつくっておりそれを取り除くのは、社会の責務であると思っていますので、研修材料にお願いしたいです。
7	委員	障害種別をテーマにした研修。障害理解を深める。